

株主の皆様へ

TAKAMAZ
高松機械工業株式会社

証券コード: 6155

第65期 中間株主通信

2025年4月1日～2025年9月30日

OUR CHALLENGE TO 2027



CONTENTS

● 社長インタビュー

第65期中間期の実績や通期の見通し、中期計画2027の進捗状況

● トピックス／新製品紹介

「日本デザイン振興会賞」受賞、アジア地域向け新製品の紹介 等

● 株主アンケートのご報告

前回の株主通信で募集したアンケートの結果報告

DATA

- セグメント別概況
- 連結中間財務諸表
- 会社情報・株式情報

表紙画のご紹介

白山比咩神社(しらやまひめじんじや)参道

白山比咩神社は、石川県白山市に鎮座する神社です。全国に2,000社以上ある白山神社の総本社として知られ、「白山(しらやま)さん」「白山権現」とも呼ばれます。境内は四季折々の表情があり、年間通して多くの参拝者が訪れる石川県を代表する神社の一つです。近くにお越しの際は素晴らしい景色を見に参拝に訪れてはいかがでしょうか。

その他、石川県の旅情報は
ほっと石川旅ネットを
ご覧ください。



<https://www.hot-ishikawa.jp/>

● 社長インタビュー

厳しい環境下ではありますが、
中期計画2027の課題を一つ一つクリアし、
業績向上へ着実に歩みを進めていきます。

代表取締役社長 高松宗一郎



Q 第65期中間期の実績について、 お聞かせください。

当社グループの主力分野である工作機械業界では、期初からの米国通商政策に伴う外需減少や、国内自動車関連企業からの需要低迷を受け、上期前半は力強さを欠く形となりましたが、後半にかけ徐々に内外需ともに回復にシフトしていきました。このような中、当社グループの工作機械事業では営業一丸となって販売強化に努めたものの、前述の内外の市場環境の影響を受け、前年同期の売上高を下回る結果となりました。IT関連製造装置事業では、大手既存取引先との取引拡充を着実に進めており、堅調に推移しました。自動車部品加工事業では、引き続き事業終了に向けての調整を計画的に進めました。

このような状況の中で当中間期は、受注高が60億84百万円（前年同期比9.3%増）、売上高が60億96百万円（同5.5%減）、営業損失が1億88百万円（前年同期は3億4百万円の営業損失）、経常損失が2億36百万円（前年同期は2億88百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純損失が2億70百万円（前年同期は7億84百万円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

当社は、期間限定の営業キャンペーンなど様々な施策を実施し業績の向上に取り組むことで受注を増加させ、また上期を通じて全社的なコスト削減の実施に努めましたが、売上高は前年同期を下回り、営業損失となりました。

Q 第65期業績見通しについて、 お聞かせください。

当社は、上期における受注状況や中間期の業績、及び下期見通しを鑑みて第65期の業績予想を修正しました。売上高を125億19百万円、営業損失を4億82百万円、経常損失を5億53百万円、親会社株主に帰属する当期純損失を6億円と計画しています。

当社としましては、目下、中期経営計画に従い受注増加のための営業強化策とともに、原価低減や保有資産の有効活用などの施策を並行して推進しています。これらの取り組みをしっかりと軌道に乗せて実施していくことで、中期計画2027の目標達成を目指していきます。

Q 中期計画2027における、 今期目標の進捗状況についてお聞かせください。

当社はまず、社員一人一人が新たに策定したミッション・ビジョン・バリューや長期ビジョン、中期計画2027を理解し、全員意識して取り組めるように周知活動を推進しました。その上で中期計画2027に掲げる経営基盤強化策6項目を、社長である私を筆頭に関係するボードメンバーで協議し、施策を実行しています。今期はその内、値決め（価格決定プロセスの再構築）、営業体制強化、全社バリューチェーン最適化にウェイトをおいて取り組んでおり、値決めにおいては、当社基幹システム内で仕入れコストから販売価格まで横断管理できるようにし、営業担当が迅速かつ正確に営業判断を行えるような仕組みの導入を進めています。

営業体制強化に関しては、活動を強化すべきターゲットの絞り込みや、それに応じた人員配置の見直し、バックオフィス機能の強化まであらゆる面で効率的な営業を実現できるように仕組みづくりを進めています。全社バリューチェーン最適化については、顧客ニーズを把握した後に当社が速やかに最適な提案できるように、その間で生じている阻害要因を洗い出して一つ一つ改善に向けて取り組んでいます。これらの取り組みはその他3つの強化策にも相関しており、目標達成に向けて着々と進捗しています。

また、今期は技術、研究開発の強化の取り組みとして、後ほどトピックス／新製品紹介において紹介する「AT-1」の販売開始や、その他複合加工機と呼ばれる分野の製品開発も鋭意進めています。厳しい状況が続いていますが、当社としては将来に向けて引き続き攻めの姿勢で取り組んでいきます。今後も変わらぬご支援とご指導を心よりお願い申し上げます。

※中期計画2027の詳細につきましては、以下の二次元コード、URLよりアクセスの上、ご確認ください。

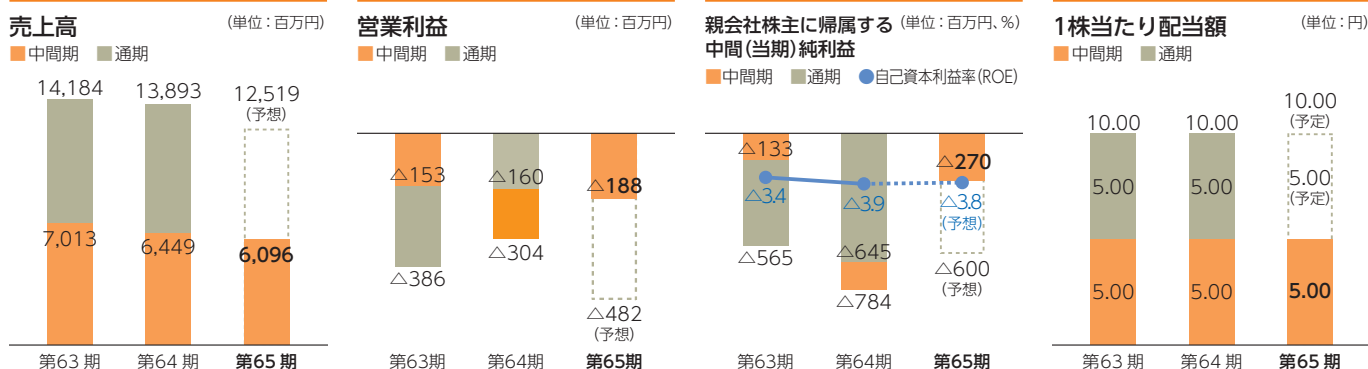
中期計画2027

詳細はこちら

<https://www.takamaz.co.jp/ir/management-plan/>



連結業績ハイライト



●トピックス／新製品紹介

XWT-8が第55回機械工業デザイン賞IDEA「日本デザイン振興会賞」受賞！

この度、当社主力機種であるXWシリーズの最新型である、XWT-8が同賞を受賞しました！

XWT-8は、短時間にお客様の要求精度に応える高い生産性や、DX技術による高い作業性、操作性、さらに、消費電力の削減や環境負荷の低減を目指して開発された渾身の1台です。機械の性能もさることながら、中央の加工室を中心として操作パネルの配置等が整然と配置されており、精密さと信頼感のあるデザインが評価されました。

引き続き、お客様のニーズに応える製品の開発にまい進していきます。



オフサイトPPAによる太陽光発電開始

ここ数年、当社では再生可能エネルギーの活用を推進しており、本社やあさひ工場で太陽光発電設備の設置を進めています。今年度はオフサイトPPA(Power Purchase Agreement:電力購入契約)の実施に取り組んでいます。

オフサイトPPAとは、敷地外に設置された発電所の電力を送電網を通じて利用する方法です。これにより、遠隔地の工場でも敷地内に発電設備を設置することなく、再生可能エネルギーの利用が可能となります。当社は、この9月から富山県射水市に建設された太陽光発電施設より供給を受け、年間400MWhの電力の供給と、年間206トンのCO₂削減効果を見込んでいます。

引き続き、このような環境に配慮した企業活動へ積極的に取り組んでいきます。



小松空港に「たかま〜る」ウィンドウディスプレイが登場

この度、石川県の小松空港の一階、国内線チケットロビーにおいて、当社公式キャラクターである「たかま〜る」のウィンドウディスプレイが登場しました！

モノづくりへの情熱と遊び心をテーマにしたプラモデル風の作品です。

小松空港にお立ち寄りの際は、ぜひ探してみてください！

「たかま〜る」が、
皆様と一緒に空の旅へ。



製品紹介

アジア地域をターゲットとした新機種 AT-1 販売開始！

この度、タイの国際展示会(METALEX2025*)での出展を皮切りに、新機種のAT-1が、ついに販売開始となりました！

当機種は、価格面でも求めやすく、高い信頼性で好評を博してきたGSLシリーズ各機の後継機種ですが、従来機のような機能をあわせ持っており、1台でより広い対象物の加工が可能となっています。

また、本機は操作盤にタッチパネルを採用したり、修理や機械清掃に優れた構造にするなど様々な新しい仕組みを取り入れています。さらに、省電力仕様となっていることからランニングコストの低減効果も見込まれ、多くのお客様のニーズに適ったものとなっています。

この新機種を引っさげ、販路拡大にまい進していきます！

*タイ・バンコクで開催されるASEAN最大級の工作機械・金属加工関連展示会です。(2025年11月19日～22日開催)

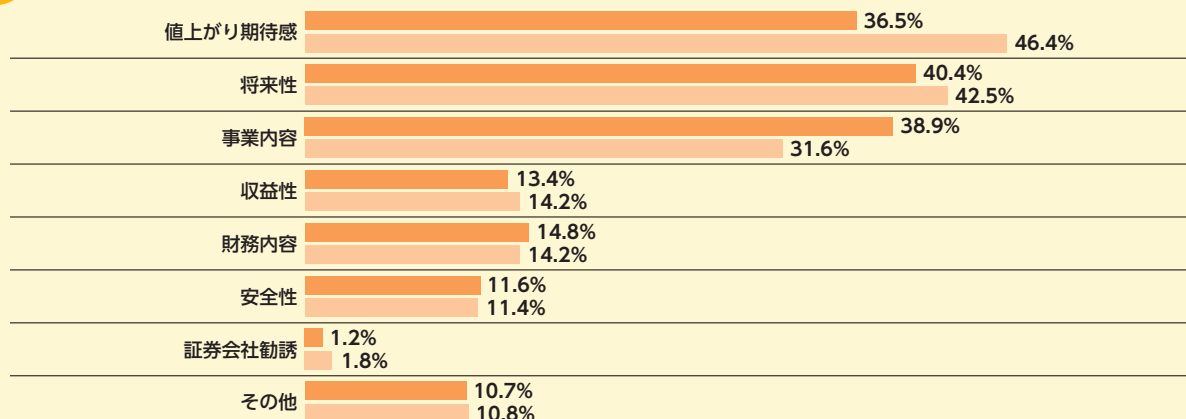


● 株主アンケートのご報告

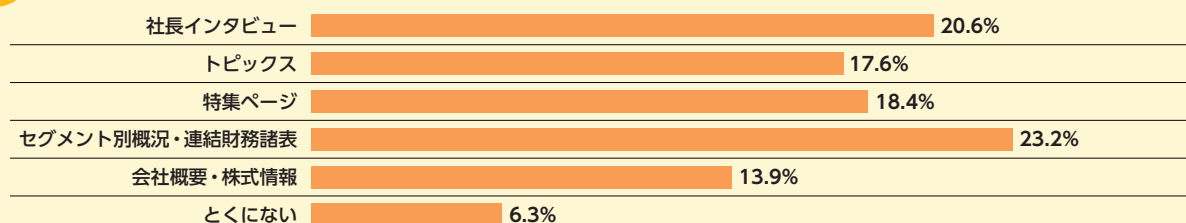
第64期株主通信にてご案内しましたアンケートにおきましては、たくさんのご回答をいただき誠にありがとうございました。皆様に質問させていただいた中から、当社のIR活動に関する質問のご回答をご報告させていただきます。

株主数
3,181名
.....
アンケート回答数
337名
.....
アンケート返信率
10.6%

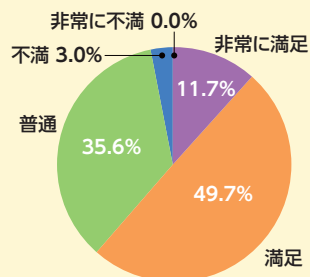
Q1. 当社の株式を購入された理由はなんですか? (複数回答可) ■ 第64期 ■ 第63期



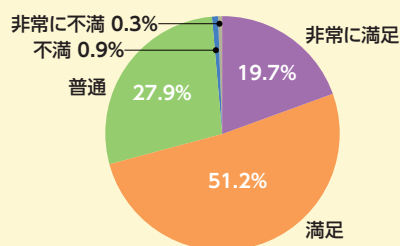
Q2. 株主通信で特に役立った情報は何ですか?



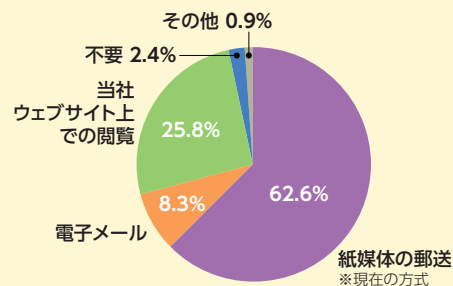
Q3. 株主通信の内容についてどの程度満足していますか?



Q4. 株主通信のデザインやレイアウトについてどの程度満足していますか?



Q5. 株主通信をどのように確認したいですか?



株主様からのご意見



外部環境もあり厳しい時期と感じますが、新しい製品やサービス、取り組みに挑戦し、乗り越えていかれることを期待しています。



株主通信を丁寧に作成されている。GOOD。一方で、カラーで文字数も多い点について、コストをかけ過ぎなのではという思いもある。



専門知識のない個人投資家向けにわかりやすいIRを継続していくことを期待します。

ありがとうございます!

外部環境の不透明さはありますが、その中でもしっかりと実績を残せる会社になるよう、新しい中期計画のもと、製造や販売、その他様々な場面での挑戦を続けています。株主の皆様の期待に応えられるよう全社一丸で取り組んでいきます!

ご意見ありがとうございます!

早速今回の株主通信より、株主の皆様のご意見を参考として、従来の冊子型から折パンフレット型に更新するなど様々な変更を加えました。今後も皆様のご意見を参考に様々な取り組みに挑戦していきますので、引き続きよろしくお願いします!

ご意見ありがとうございます!

当社はホームページなどで、投資家様向けの会社情報のほか、取り組み活動など様々な情報発信を行っており、多くの投資家様に閲覧いただいています。また、夏季には個人投資家様向けの会社説明会も実施し、多くの投資家様にご参加いただいています。引き続き当社への理解を深めてもらう取り組みを積極的に行っていきます!



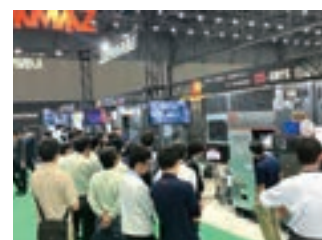
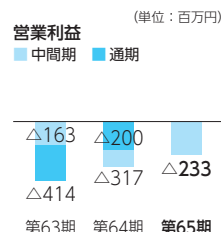
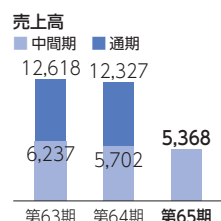
●セグメント別概況

売上高
構成比

工作機械事業

売上高 5,368 百万円
(前年同期比 5.9%減)

営業利益 △233 百万円
(前年同期は△317百万円)

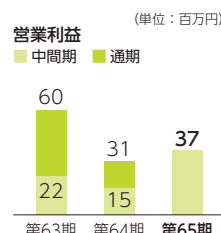
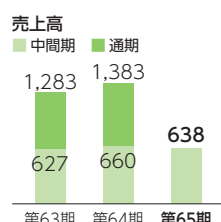


- 国内自動車関連の投資抑制、トランプ政権による関税政策の変遷、欧州における景気低迷の影響を受け、国内、北米及び欧州で売上高が減少
- 一方アジアでは、中国、ベトナム、インドネシアなどでの需要回復に加え、タイ市場の堅調な推移が寄与し、売上高が増加
- 営業利益確保のため、受注段階での利益確保の推進や、全社的なコスト削減施策を実施

IT関連製造装置事業

売上高 638 百万円
(前年同期比 3.4%減)

営業利益 37 百万円
(前年同期比 143.4%増)

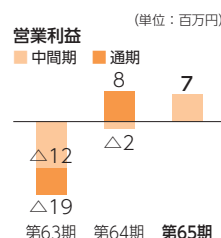
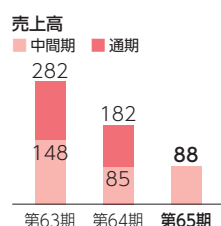


- 一部既存案件による生産調整が受注高や売上高に影響
- 既存取引先による安定的な売上が下支えするとともに、積極的な営業活動による新規案件開拓の成果が寄与
- 製品構成の変化や着実な利益改善活動によって利益率が改善

自動車部品加工事業

売上高 88 百万円
(前年同期比 3.3%増)

営業利益 7 百万円
(前年同期は△2百万円)

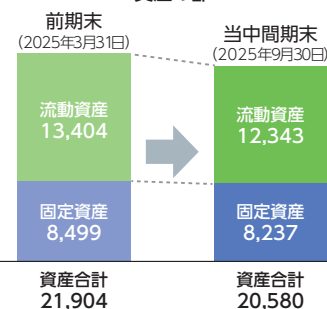


- 既存案件が安定的に推移
- 最適生産の実施と価格改定の効果により、利益率が改善し黒字化

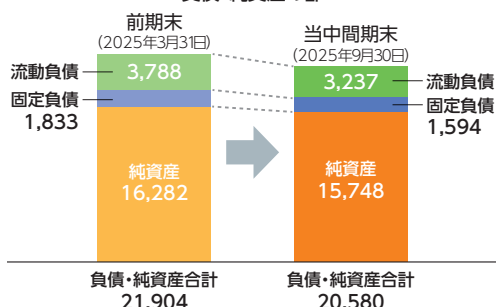
●連結中間財務諸表

中間連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)

資産の部



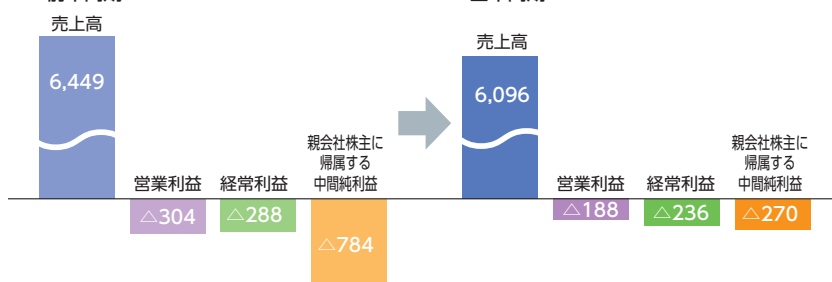
負債・純資産の部



中間連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

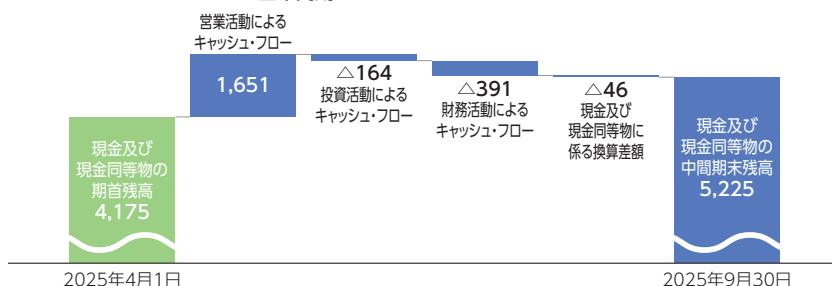
前中間期 (2024年4月1日～2024年9月30日)

当中間期 (2025年4月1日～2025年9月30日)



中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)

当中間期 (2025年4月1日～2025年9月30日)



● 会社情報・株式情報 (2025年9月30日現在)

会社概要

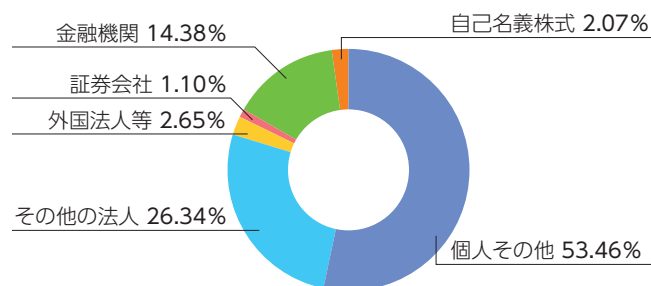
| | |
|---------|-------------------------------|
| 商 号 | 高松機械工業株式会社 |
| 英 文 商 号 | TAKAMATSU MACHINERY CO., LTD. |
| 設 立 | 1961年7月 |
| 資 本 金 | 18億3,539万円 |
| 本 社 | 石川県白山市旭丘1丁目8番地 |
| 従 業 員 数 | 連結:539名 単体:482名 |

| | |
|---------|-----------------------------|
| 事 業 内 容 | ● CNC旋盤等の製造、販売及びサービス・メンテナンス |
| | ● 部品、コレットチャック等の製造、販売 |
| | ● IT関連製造装置の製造 |
| | ● 自動車部品の加工 |
| | ● 資源ごみAI自動選別機の製造 |

株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 30,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 11,020,000株 |
| 1単元の株式数 | 100株 |
| 株主数 | 3,170名 |

所有者別株式分布状況



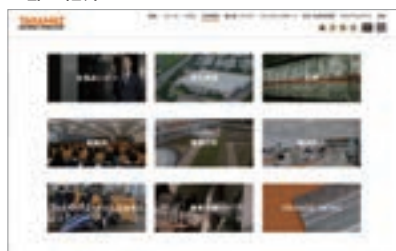
ホームページのご案内

ホームページでは、様々な企業情報や展示会・イベント情報、IR情報をお届けしています。どうぞお気軽にアクセス、ご利用ください！



<https://www.takamaz.co.jp>

一部ご紹介



企業情報 当社に関する様々な情報を掲載しています。



株主・投資家情報 当社IRに関する様々な情報を掲載しています。



サステナビリティ 当社のサステナビリティに関する活動や考え方を掲載しています。

● 株主メモ

| | |
|------------------------------|--|
| 事 業 年 度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 定 時 株 主 総 会 | 6月中 |
| 株 主 確 定 基 準 日 | (1) 定時株主総会 3月31日 |
| | (2) 期末配当金 3月31日 |
| | (3) 中間配当金 9月30日 |
| | (4) その他必要ある時 あらかじめ公告して定めた日 |
| 株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (郵便物送付先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) | ☎0120-782-031 |
| (インターネットホームページURL) | 受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/ |
| 公 告 の 方 法 | 当社ホームページに掲載 https://www.takamaz.co.jp |
| 上 場 証 券 取 引 所 | 東京証券取引所スタンダード市場 |
| お 問 い 合 せ 先 | 管理本部 企画経理部 |
| | TEL 076-274-1410〈直通〉 FAX 076-274-1418 |

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいますが)を開通しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。